

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	児童発達支援センターはくはく子ども村西部	公表日	令和7年3月25日
		利用児童数	49名
		回収数	37名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	35	2				園庭が広くプレイルームもスペースは十分にあり落ち着いて活動しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	3				基準以上に配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	3		1		視覚化できるように絵などで表示しやるべきことが明確になる工夫をしている。 年代や特性に合わせた部屋づくりをしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37					午前、午後と利用終了後に消毒したり、空気清浄機、喚起を常に行い衛生管理に配慮しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37					理学療法士、作業療法士、言語聴覚士らによる専門家からの観察助言等をいただき支援に役立てています。職員間の話し合いで助言を参考に共有し日々の療育に生かしています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	1				支援プログラムに沿った支援内容にし、個々にあった支援ができるよう療法士の意見も取り入れ職員とも話し合いをしています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37					保護者との面談で保護者のニーズに合った支援や課題など作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	1				ガイドラインに基づいて支援計画を見直し目標に沿ってねらいや支援内容を具体的に計画しています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36	1				毎日個々に合った支援を行えるよう療育前には計画内容の確認をしたり職員間で話し合い共有して療育を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	3			プログラムがわかっければ帰宅後の話題が話しやすい、本人に何をしたら聞いても「わからない」と言われたら話を広げられない。	療法士によるアドバイスを基に柔軟に対応した活動を取り入れ固定化しない療育をしています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	27	10				併用通園であるために直接的ではないが交流の場になっています。昨年ばまつり'で地域の方や他のこども達と交流する場を設けることができました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	37				感染症などの流行により見学に行っても良いのか分からないが利用中の状況はわからないことばかりである。 担当で説明されるも娘が出来るようになったことやはぐはぐの課題が伝わるまで時間差があるように感じた。 もし可能であれば面談や近況報告（以前頂いたはぐはぐ通信的なもの）の頻度が増えたら嬉しいです。	契約時にわかりやすく丁寧に説明をするよう心掛けています。見学も保護者の要望があれば随時受け付けています。運営規定は事業所内でも掲示していつでも見れるようにしています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	1				支援計画を見ながら支援内容の説明をしています。また面談も行いよりわかりやすい説明をしています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	7				ペアレントトレーニングや情報提供等の案内を配布し、希望者を募って実施しています。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	36	9	2		担当で説明されるも娘ができるようになったことやはぐはぐの課題が伝わるまで時間差があるように感じた。 もし可能であれば面談や近況報告面談や近況報告（以前頂いたはぐはぐ通信的なもの）の頻度が増えたら嬉しいです。	これからははぐはぐの様子を電話やメール等でお伝えし、利用者様の成長を共有していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	6	1		上記同様送迎が保育園経由なのでお会いして話せる機会が少ない分何か近況がわかるものが欲しいです。	懇談会を自粛しているため電話やメールでの連絡になっています。発達やことばの相談室を設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	5				全職員間で子ども達の支援の共通理解を図っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	22	8	6	1		コロナ禍で見合わせていた本事業所のまつりや「そば打ち体験」を再開し今年は家族や兄弟、地域の方達等との交流の場を設けることができました。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	33	4				発達やことばの相談室を設けています。保護者からの要望があると迅速かつ適切に対応しています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	5	1		可能な範囲で連絡帳的なやり取りのできるものが欲しいです。	電話やメールでの連絡及びホームページや写真入りのお便り等を配布し発信しています。よりよく発信できるよう心がけていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	32	5			サーキットでどんなものを行っているのかや普段どんなことをしているかなど、日々の様子がわかるものを可能な範囲でHP（保護者用）などで公開してもらえると嬉しいです。	保護者様の考えも取り入れながらIT機器も視野に入れこれからの情報提供や連絡体制を考慮していきたいと思っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	2				全職員で事業所における個人情報の取り扱いのあり方を熟知し十分に留意して取り扱っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	7	1	2		契約時に丁寧に説明しております。お便りでも避難訓練等を知らせています。毎月1回いろいろな場合を想定して訓練しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	33	4				事業所では洪水で送迎車で移動避難したり、火災、地震、通報訓練等また職員を対象に救急心肺蘇生法などの訓練もしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	4				毎月の避難訓練の後で振り返りをし、さまざまな場面を想定して不足の事感が無いよう心がけています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	35	2				契約時に説明をしています。電話対応を1本化し速やかに連絡が行くよう手配しています。これまで大きな事故等がなくこれからも利用者様が安全安心に過ごせるよう努めていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	2				療育が楽しいと思えるかかわりを強化しています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	6			先生方のおかげで娘は毎回楽しそうに通うことができている。本当にありがとうございます。 保育園にお迎えが来ると楽しそうに車に乗って行っています。はくはくでしたことを話してくれます。当番や先生の名前も覚えていて成長を感じられます。 2人とも非常に楽しく通園させてもらっています。落ち着く時間も増え成長を実感しています。 はくはくの準備をしていると「今日ははくはく」と嬉しそうに聞いてきます。またはくはくで行ったことを教えてくれます。その時の気分による。	送迎に行くとき泣き止んでいた利用者も帰る時には笑って「またくるね。」と言って帰ります。楽しみながらいろいろなことを身につけて成長できるよう職員も努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	1			先生や相談員さんには感謝しています。少しずつですが自分の出来ることが増えて嬉しそうです。楽しいこともたくさんあり、元気に通えるのも皆様のおかげです。	これからも利用者様の目標を達成できるよう療育支援の向上に努めながら環境設定、活動等励んでいきます。連絡、情報伝達は改善できる所は見直し満足していただける体制を整えていきます。